

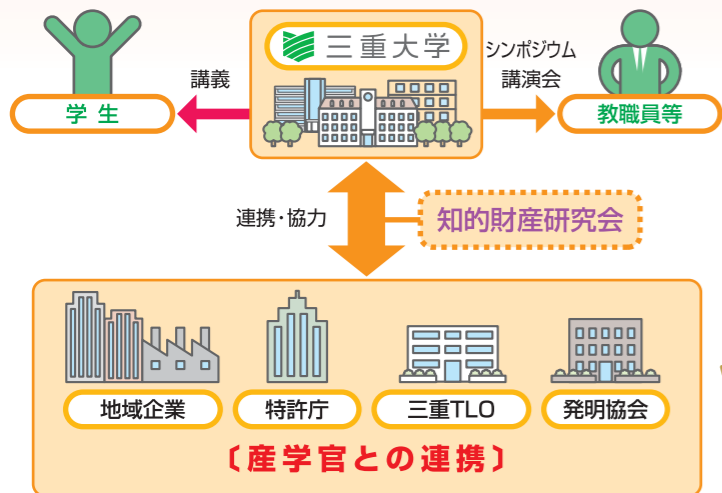
# 知的財産教育による知財 マインドの育成

「発明学入門」「知と創造」など、発想する喜び体験を大切にしつつ、早い段階からの知的財産教育を体系的な教育プログラムに発展させた取り組みです。他の大学の参考にもなる取り組みであると認められ、文部科学省の平成16年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」に採択されました。

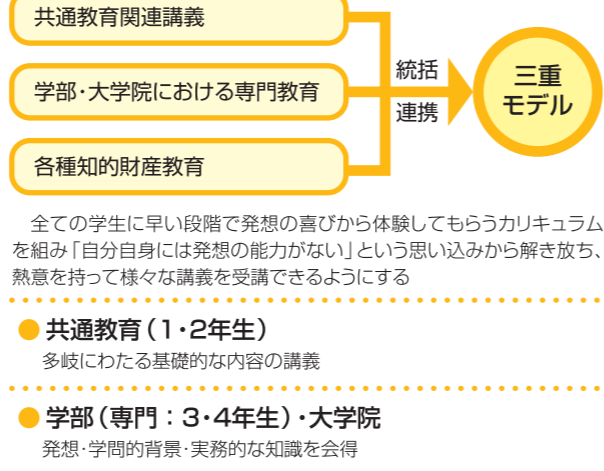
学部から大学院まで、すべての学生を対象にしたこの取り組みは、その高い効果が期待されています。

### 発想する能力を開発

- 適正な技術と知識を有する人材の育成
- すべての学生の知財マインド育成を図る



### 三重大学の知的財産教育モデル



### 学生の創意工夫を引き出すために



平成19年度開講

### 共通教育関連講義

一般教養の形で、幅広い知識を身につけます。

#### 主題 I

### 創造と知的財産

日頃から工夫の余地があることを感じ、創造力を発揮し考えぬき、その成果を生活や社会に役立つ形にするまでの科学的、法的、経済的教養を身につけるための講義

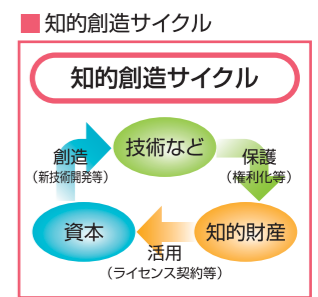
- 前期：発明学入門ほか7講義
- 後期：三重ブランドの創出ほか7講義 (合計16講義)

### 学部・大学院関連講義

各学部・大学院では、共通教育で開講している一般教養の講義と連携させた様々な専門的な講義を開講。

- 人文学部 (共通教育の中で実施)
- 教育学部 基礎デザインほか8講義
- 工学部 技術者倫理ほか1講義
- 医学部 バイオメディカル経営学2講義
- 生物資源部 応用シミュレーション工学ほか1講義

### 知的財産教育



文部科学省の採択を受けて4年になろうとしています。共通教育の主題「創造と知的財産」、および学部・大学院の関連講義として知的財産教育は三重大学の中に定着した感があります。共通教育の段階から知的財産に関する講義があるのは、他大学ではまずないシステムです。「創」の文字をキーワードに専門教育へ、そして社会への連携ができています。

松岡 守  
(三重大学教育学部・教授)

### 現職教員等、社会人学生向けの知的財産教育

#### ★講演会等の開催★

- 創造の扉—ロボコンを通して育む創造性と人間性—(H16.10)
- MITにおける創造性教育、PBL教育(H17.9)
- 失敗学/創造学のススメ(H17.12)
- トヨタパートナーロボット開発よもやま話(H18.1)
- 中国における起業(H18.10)
- 天津師範大学における創新教育について(H18.11)

#### 今回は

● 互学互修モデルの薦め  
人材育成イノベーションをどう進めるか

妹尾堅一郎氏(東京大学国際・産学共同研究センター客員教授)

◎日時：平成19年12月7日(金) 13:00~

◎場所：総合研究棟2 第2、3会議室

◎問い合わせ：知的財産教育事務局  
(chizai\_jimu@oku.edu.mie-u.ac.jp)